

平成24年11月1日

平成24年度 名古屋地区事故災害復旧訓練の実施について

近鉄では、11月12日（月）、白塚車庫にて事故災害復旧訓練を実施します。この訓練は、万一事故や災害が発生した場合に、迅速な対応が行えるよう毎年実施しているもので、今年は気象異常時の処置で集中豪雨の影響により法面が崩落したという想定で行います。

記

1. 目的 重大な運転事故が発生した場合におけるお客様の救護・救出、車両・線路の応急処置および復旧を、的確かつ円滑に行うことを目的としています。
2. 実施日時 平成24年11月12日（月）10時00分から12時40分まで（予定）
3. 実施場所 白塚車庫（三重県津市白塚町846番地の2）
4. 想定
 - ・10時15分ごろ、久居駅～南が丘駅間を走行中の列車が、線路内に土砂流入および倒木があるのを認めたため急停止の処置を執るも、倒木に乗り上げ先頭車両の第1台車（第1軸、第2軸）が脱線した。
 - ・乗客約100名のうち5名が重傷、25名が軽傷を負った。
 - ・乗務員はお客様の避難誘導を開始。重傷者はレスキュー隊や警察により救出する。
 - ・線路設備にも大きな損傷を受けている。
 - ・脱線や電線路の復旧後、故障処置を行い運転再開する。
5. 訓練項目
 - （1）異常感知時の運転士の停止処置
 - （2）お客様および線路などの状態の把握ならびに運転指令者への状況速報
 - （3）各部門におけるお客様の救護・救出と復旧作業
6. 訓練参加者および見学者（予定）

（1）参加者：専務執行役員	名古屋輸送統括部長	田淵裕久	以下約200名
	津警察署		5名
	津市北消防署		15名
（2）見学者：各部門から			約150名

（以上）